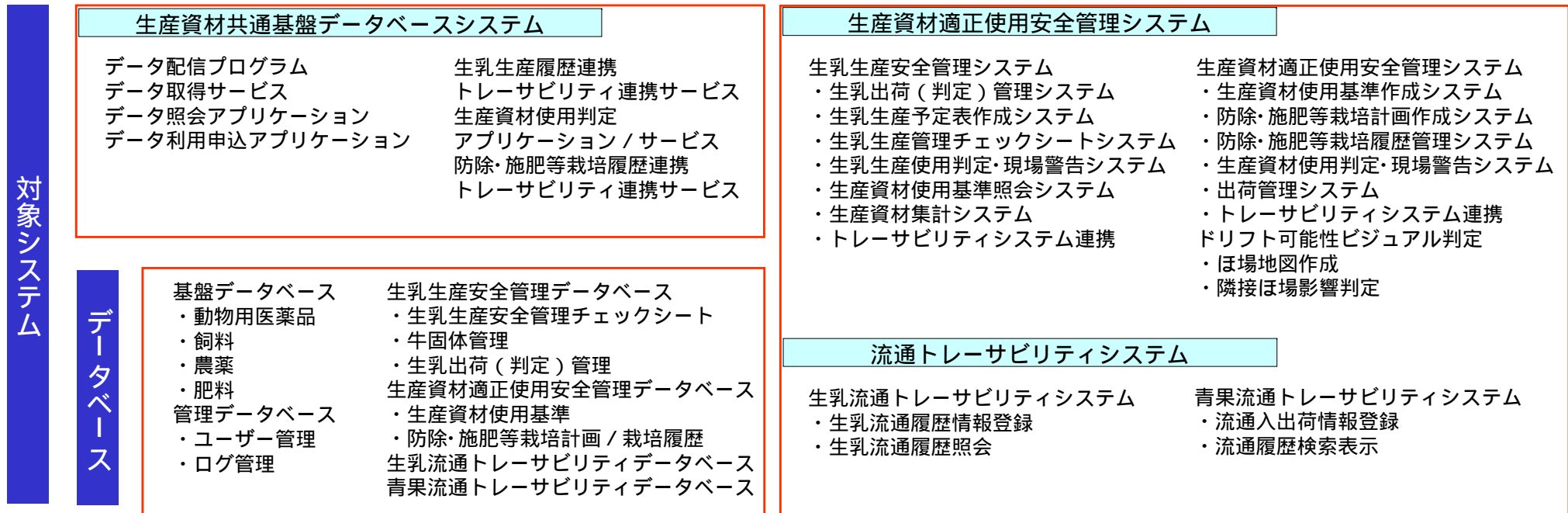
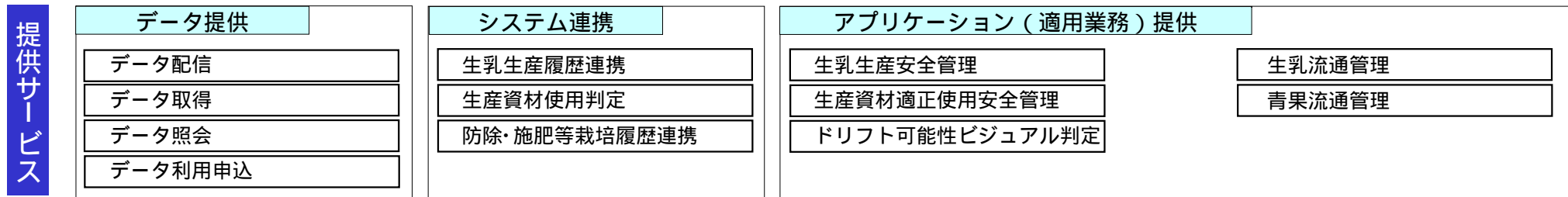
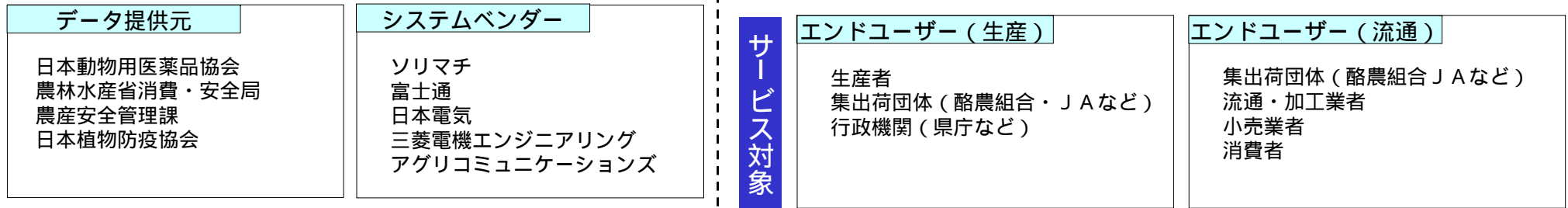


開発したシステムの概要 システム全体の構成・体系 -



平成18年度システムの特長

	平成18年度システム
アプリケーションソフトの構造	1アプリケーションソフトで複数JAを制御。 JA固有の要件にも対応できるが汎用性を重視している。
サーバ機器の配置	NPOのデータセンターに複数JA分を集約した台数で集中配置する省資源型。 保守は一括。
データベースの配置	上記データセンターに集中配置。 共通利用データベースと個別利用データベースに分割する省資源型。 最新データの入手はセンター一括処理で対応。
コスト	各JAでは、サーバ機器、データベース、アプリケーションソフトの導入と保守が不要。 データセンターでの集中運用によりコストの圧縮が可能。
他のトレーサビリティ・システム などとの連携	各JAの要件に合わせて、データセンターで汎用的に対応可能。 他システムなどとのダイナミックな連携が容易。